

営農支援課、久喜地区担当TACの岩井です。

久喜地区TACを担当して2年目となりました。前年度の反省を活かし、一層組合員皆様のお役に立てるよう邁進して参りますので宜しくお願い致します。

久喜地区では南瓜を市場出荷している生産者の方達があります。4月1日と8日に苗の配布を行った後、生産者ごとに定植をしました。定植が4月上旬と早いのでトンネル栽培を行っているのですが、今年は強風の吹いた日が多く、強風でトンネルの支柱ごと飛ばされてしまい、風に当たった苗の生育が遅れてしまいました。5月12日に春日部農林振興センター農業支援部の担当者と生産者の圃場巡回を行い生育状況の確認をしたところ、前年に比べ多少遅れはありますが、その後の生育は順調で、交配も連休明けから行えました。今後は6月下旬以降の収穫へ向けて現地検討会や出荷基準を決める目揃え会の開催をし、今年の販売については、7月中旬頃から久喜直売所や近隣の量販店での販売を予定しています。



南瓜 トンネル栽培



南瓜 交配後約10日前後